

東京都区部災害時透析医療ネットワーク
会員施設各位

令和元年8月吉日

東京都区部災害時透析医療ネットワーク 酒井 謙 菊地 勘
東京都透析医会 安藤 亮一 花房 規男
東京都臨床工学技士会 酒井 基広 岡本 裕美

第20回 災害時情報伝達訓練への参加依頼

謹 啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

令和元年9月2日（月）10:00～23:00に全国災害時情報伝達訓練を実施する予定です。この訓練では、東京都における災害対策の拡充を目的としております。

2036年までに70%の確率で起こるといわれている首都直下型地震は、政府の発表で建物全壊・焼失棟数61万棟、死者23,000人と想定されています。私達、透析医療従事者も首都圏直下型地震を始めとした都市機能の壊滅を引き起こす自然災害への対策が必須となっております。大規模災害を想定した場合、東京都内の透析施設同士が連携を図れるような災害対策システムの構築が必要であると考えます。そこで今回、緊急時透析情報共有マッピングシステム（Tokyo DIEMAS）への書き込みを行い、日本透析医会 災害時情報ネットワークとの連携入力支援を実施いたします。

今回の訓練を通し、有事の際においてTokyo DIEMASを有効活用できるように、日頃よりシステムの操作を行っていただければと思っております。また、東京都区部災害時透析医療ネットワークメーリングリストを利用した情報共有も実施する予定です。

ご多用のところ大変恐縮ではございますが、是非訓練に参加いただきますよう何卒お願い申し上げます。

謹 白

記

名 称 : 第20回 災害時情報伝達訓練
日 時 : 令和元年9月2日（月）10:00～23:00
目 的 : 東京都における災害対策の拡充を図る
緊急時透析情報共有マッピングシステム（Tokyo DIEMAS）への書き込み
日本透析医会 災害時情報ネットワークとの連携入力支援
（訓練日は、日本透析医会 災害時情報ネットワークの使用許可を得ております）
東京都区部災害時透析医療ネットワークメーリングリストを利用した情報共有
方 法 : 訓練方法については、別紙の資料を参照

以上

<連絡先>

東京都区部災害時透析医療ネットワーク
E-mail : ml-tokyo-hd@tokyo-hd.jp
一般社団法人 東京都臨床工学技士会 災害対策委員会
E-mail : saigai@tokyo-ce.jp

第20回 災害情報伝達訓練

【訓練本部】

東京都区部災害時透析医療ネットワーク

東京都臨床工学技士会

目的

- 東京都における災害対策の拡充
- 各施設の災害状況について、Tokyo DIEMASを活用し、情報の共有を図る。
- 日本透析医会 災害時情報ネットワークとTokyo DIEMASの連携入力支援を行う。
- 東京都区部災害時透析医療ネットワークメンバーリングリストを利用し情報共有を行う。

訓練概要

- **日時** : 2019年9月2日(月)10:00 ~23:00
- **訓練本部** : 東京都区部災害時透析医療ネットワーク
東京都臨床工学技士会
- **対象** : 東京都23区
- **内容** :
 - 模擬訓練として、災害時における被害状況をTokyo DIEMASへ入力。
 - 日本透析医会 災害時情報ネットワークへの連携入力支援を行う。
 - 東京都区部災害時透析医療ネットワークメーリングリストへの入力。

被害規定

日時：2019年9月2日(月) AM 9:00

内容：首都圏直下型地震 震度6強

被害：地震の被害により東京都の一部地域にて
停電および断水の影響によって、透析困難な施設
が発生している。

* 都内の各医療圏ごとに、被害状況を収集することとなった。

訓練の流れ

首都圏直下型地震(2日 AM9:00)

2019年9月2日(月)10:00 ~ 23:00



各施設は被害状況をTokyo DIEMAS へ入力



日本透析医会 災害時情報ネットワーク
への連携入力支援

* Tokyo DIEMAS入力・連携入力支援方法は、別紙参照

Tokyo DIEMASへ入力した項目のみ

日本透析医会 災害時情報ネットワークへ反映されます。

東京都区部災害時透析医療ネットワーク メーリングリストへの返信

【返信方法】

事前に届いているメール(ml-tokyo-hd@tokyo-hd.jp)に

以下の内容の返信をお願いいたします。

1. 施設名()
2. 透析の可否()
3. 被災の有無()
4. 被災状況()
5. 主な不足物品()
6. 透析要請()
7. 患者移送手段()
8. 透析室貸出可能()
9. 透析受入可能 ()
10. ボランティア派遣可能()
11. その他不足物品や連絡事項等()

ご多忙中に恐縮ですが、宜しくお願いいたします。

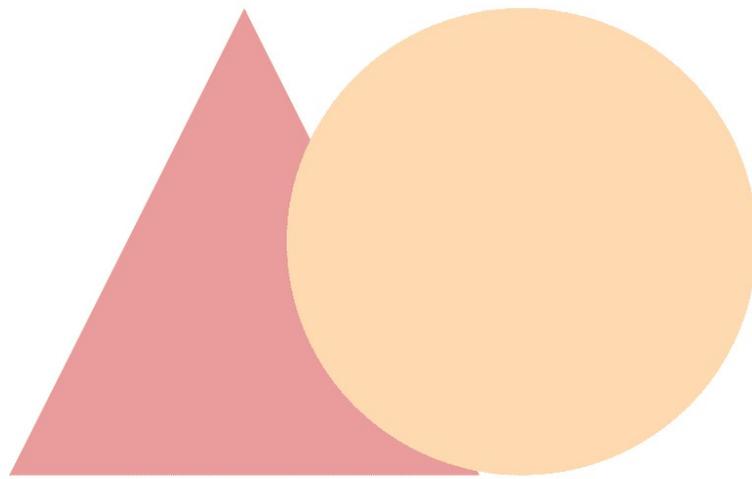
訓練当日連絡先

東邦大学医療センター大橋病院 臨床工学部

岡本 裕美

Mail : saigai@tokyo-ce.jp

被災状況入力マニュアル



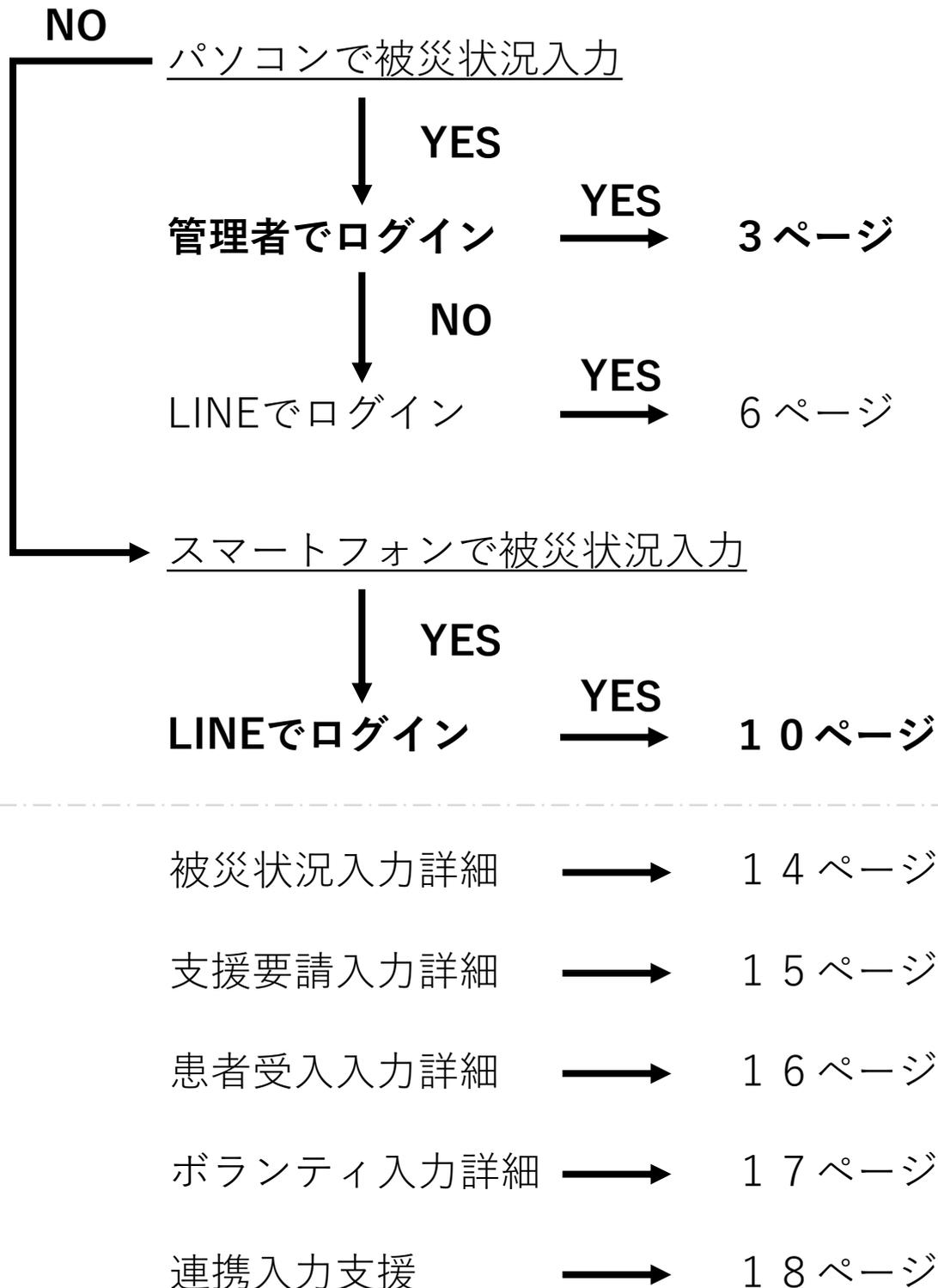
Tokyo DIEMAS

2019-04-15 作成
2019-07-07 改定

もくじ

以下のフローで目的のページをご確認下さい。

※管理者とは施設の代表者として登録されている、
医師、臨床工学技士、看護師、事務のそれぞれ1人を指します。



①東京都透析医会公式サイト（<https://tokyo-touseki-ikai.com>）



1. 公式サイトメニュー「DIEMAS」をクリックします。（赤矢印）
2. 施設マイページをクリックします。（赤枠）
3. マイページログインが開きます。

○マイページのショートカット

<https://tokyo-touseki-ikai.com/network/mypage/login>

②管理者としてログイン

ブラウザのタブとアドレスバー

work/mypage/login

マイページログイン（施設情報修正）

職種、メールアドレス、パスワードを入力して下さい。

職種
選択して下さい

メールアドレス
[入力欄]

パスワード
[入力欄]

ログイン

※ 職種、メールアドレス、パスワードが一致しないとログインできません。

パスワードを忘れた場合
以下よりパスワードの再設定をお願いします。

パスワード再設定

パスワードのリセットには

- ・認証コード
- ・職種
- ・登録メールアドレス

が必要となります。

LINEを使ってログインする場合は以下からお願いします。

LINE Log in

戻る

© 2018, Tokyo Association of Dialysis Physicians. All Rights Reserved.

1. 必要事項を入力して下さい。（赤枠）
2. ログインをクリックして下さい。（赤矢印）
3. マイページが開きます。

管理者とは施設の代表者として登録されている、
医師、臨床工学技士、看護師、事務のそれぞれ1人を指します。

③被災状況の入力

図 1



メニュー

災害時には被災状況の入力を必ずして下さい。

- [被災状況入力](#) 
- [支援要請入力](#)
- [患者受入入力](#)
- [ボランティア入力](#)
- [入力支援1](#)
- [入力支援2](#)

お知らせ

- 災害時入力開設（2019-04-01）
- マイページ開設（2018-12-25）

災害入力履歴

2019-04-01 15:00:12 透析不可 被災有 建物被災なし 水道断水 電気停電 etc

1. 「被災状況入力」をクリックして下さい。（青矢印）
2. 下図の入力画面が開きます。（図 2）
3. 必要事項を入力して「送信」を押して下さい。（赤矢印）
4. 送信が完了するとメッセージが表示されます。（図 3）

医師:日本 一郎
でログイン中



図 2

被災状況入力

すべての項目を入力して下さい。

戻る

透析可否
選択して下さい

被災有無
選択して下さい

被災状況（建物）
選択して下さい

被災状況（ライフライン）
※複数選択可

1:停電
 2:断水
 3:ガスの使用不可

被災状況（装置）
※複数選択可

1:透析液供給装置使用不可
 2:末端装置使用不可
 3:個人装置使用不可
 4:水処理装置使用不可
 5:その他装置被災

CAPDの可否
選択して下さい

CAPD対応装置
※複数選択可

1:バクスター
 2:テルモ
 3:JMS
 4:日機装

図 3

tokyo-touseki-ikai.com の内容
被災状況入力が完了しました。

OK

入力項目、
入力内容について
ご不明な場合は
14 ページ以降を
ご確認下さい。

送信

確認画面はありません。

①東京都透析医会公式サイト（<https://tokyo-touseki-ikai.com>）



1. 公式サイトメニュー「DIEMAS」をクリックします。（赤矢印）
2. 施設マイページをクリックします。（赤枠）
3. マイページログインが開きます。

○マイページのショートカット

<https://tokyo-touseki-ikai.com/network/mypage/login>

② LINEでログイン

ブラウザのタブとアドレスバー

マイページログイン（施設情報修正）

職種、メールアドレス、パスワードを入力して下さい。

職種

メールアドレス

パスワード

ログイン

パスワードを忘れた場合

以下よりパスワードの再設定をお願いします。

パスワード再設定

パスワードのリセットには

- ・認証コード
 - ・職種
 - ・登録メールアドレス
- が必要となります。

※ 職種、メールアドレス、パスワードが一致しないとログインできません。

LINEを使ってログインする場合は以下からお願いします。



1. ログインをクリックして下さい。（赤枠）
2. LINEログイン画面に切り替わります。
3. 再度、ログインをクリックします。
4. LINEの情報入力画面に切り替わります。



Tokyo DIEMAS

LINEでログインへの承諾

LINEアカウントを利用してログインを行います。

本Webサービスでは、ログイン時の認証画面にて許可を頂いた場合のみ、あなたのLINEアカウントに登録されているメールアドレスを取得します。取得したメールアドレスは、以下の目的以外では使用いたしません。また、法令に定められた場合を除き、第三者への提供はいたしません。

- ・災害時の情報収集、配信に利用
- ・アカウントの管理に利用
- ・パスワード再発行時の本人確認に利用

LINE Log in



© 2018, Tokyo Association of Dialysis Physicians. All Rights Reserved.

③ LINEログイン認証

1. 図1もしくは図2の画面が表示されます。
必要に応じて情報を入力して「ログイン」をクリックして下さい。
※ここでの入力はLINEに登録されたメールアドレスとパスワードとなります。
2. 場合によっては個人情報取得に関する同意画面が表示されますので
その際は「承諾」をクリックして下さい。
3. **LINE連携登録画面が開きます。（初回のみ）**
4. 必要事項と「施設認証コード」を入力して「LINE連携登録」をクリックして下さい。
5. マイページが開きます。
※2回目以降は2～4の手順は省略されます。

図1

2fauthorize%2Fconsent%3Fscope%3Dopenid%2Bprofile%2Bemail%26response_type%3Dcode%26st

LINE

メールアドレス

パスワード

ログイン

または他の方法でログイン

NEW QRコードログイン

メールアドレス・パスワードの確認はこちら

図2

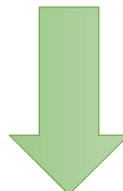
0876099&redirect_uri=https://tokyo-touseki-ikai.com/network/Cooperation/callback.php&state=ihL

LINE

次のアカウントでログイン

ログイン

別のアカウントでログイン



LINE連携登録画面

職種、氏名、認証コードを入力して下さい。

職種

臨床工学技士

氏名（姓）

山田

氏名（名）

太郎

認証コード

LINE連携登録



③被災状況の入力

図 1



メニュー

災害時には被災状況の入力を必ずして下さい。

- [被災状況入力](#) 
- [支援要請入力](#)
- [患者受入力](#)
- [ボランティア入力](#)
- [入力支援1](#)
- [入力支援2](#)

お知らせ

- 災害時入力開設（2019-04-01）
- マイページ開設（2018-12-25）

災害入力履歴

2019-04-01 15:00:12 透析不可 被災有 建物被災なし 水道断水 電気停電 etc

1. 「被災状況入力」をクリックして下さい。（青矢印）
2. 下図の入力画面が開きます。（図 2）
3. 必要事項を入力して「送信」を押して下さい。（赤矢印）
4. 送信が完了するとメッセージが表示されます。（図 3）

医師:日本 一郎
でログイン中

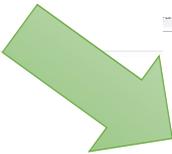


図 2

被災状況入力

すべての項目を入力して下さい。

戻る

透析可否
選択して下さい

被災有無
選択して下さい

被災状況（建物）
選択して下さい

被災状況（ライフライン）
※複数選択可

1:停電
 2:断水
 3:ガスの使用不可

被災状況（装置）
※複数選択可

1:透析液供給装置使用不可
 2:末端装置使用不可
 3:個人装置使用不可
 4:水処理装置使用不可
 5:その他装置被災

CAPDの可否
選択して下さい

CAPD対応装置
※複数選択可

1:バクスター
 2:テルモ
 3:JMS
 4:日機装

図 3

tokyo-touseki-ikai.com の内容

被災状況入力が完了しました。

OK

入力項目、
入力内容について
ご不明な場合は
14 ページ以降を
ご確認下さい。

送信

確認画面はありません。



① LINEで友達追加



図1

1. あらかじめLINEで、QRコード（図1）を読み込み「東京都透析医会災害対策委員会」を追加して下さい。
2. 「友だち」>「公式アカウント」>「東京都透析医会災害対策委員会」をタップします。
3. ホームをタップして下さい。（図2）
4. 「プロフィールを見る」をタップして下さい。（図3）
5. 「DIEMASログイン」をタップして下さい。（図4）

図2



図3



図4



LINEアプリのバージョンにより
画面レイアウト、名称が異なる場合があります。

② LINEでログイン

1. ログインボタンをタップして下さい。（図1）
 2. 場合によっては個人情報取得に関する同意画面が表示されますのでその際は「承諾」をクリックして下さい。
 3. **LINE連携登録画面が開きます。（初回のみ）**（図2）
 4. 必要事項と「施設認証コード」を入力して「LINE連携登録」をタップして下さい。
 5. マイページが開きます。（図3）
- ※2回目以降は2～4の手順は省略されます。

図1

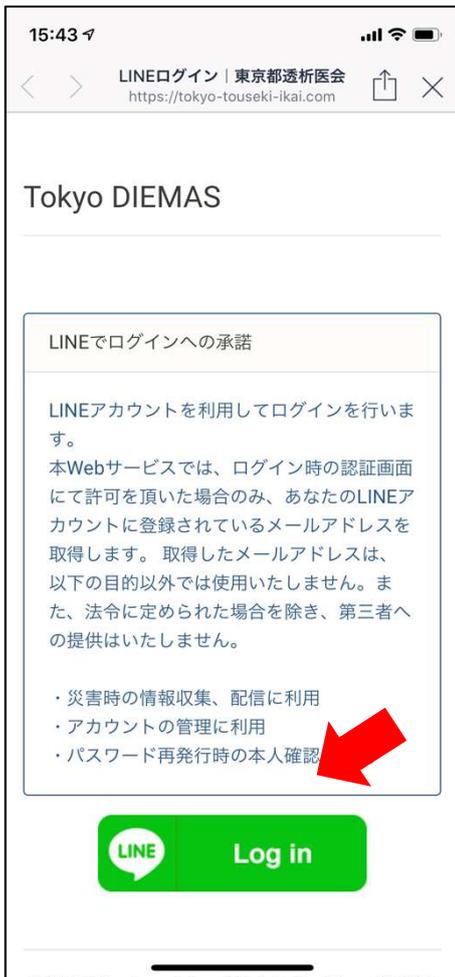


図2



図3



認証コードは施設にあらかじめ郵送配布された施設ごとの固有の認証コードです。
ご不明な場合は下記までお問合せ下さい。

③被災状況の入力

1. メニューから「被災状況入力」をタップすると画面が切り替わります。（図1）
2. 必要事項を入力して「送信」を押して下さい。
3. 送信が完了するとメッセージが表示されます。（図2）

図1

23:10

被災状況入力 | 東京都透析医会
https://tokyo-touseki-ikai.com

被災状況入力

すべての項目を入力して下さい。

戻る

透析可否
選択して下さい

被災有無
選択して下さい

被災状況（建物）
選択して下さい

被災状況（ライフライン）
※複数選択可

- 1: 停電
- 2: 断水
- 3: ガスの使用不可

被災状況（装置）
※複数選択可

- 1: 透析液供給装置使用不可
- 2: 末端装置使用不可
- 3: 個人装置使用不可
- 4: 水処理装置使用不可

図2

23:27

※複数選択可

- 1: 透析液供給装置使用不可
- 2: 末端装置使用不可
- 3: 個人装置使用不可
- 4: 水処理装置使用不可
- 5: その他装置被災

CAPDの可否
不可

CAPD
※複数

https://tokyo-touseki-ikai.com
被災状況入力が完了しました。

OK

送信

確認画面はありません。

© 2018, Tokyo Association of Dialysis Physicians. All Rights Reserved.

災害時には被災状況の入力を必ずして下さい。

④支援要請、患者受入、ボランティアの入力

1. 支援要請入力（図1）
 2. 患者受入入力（図2）
 3. ボランティア入力（図3）
- ※各入力画面で必要事項を入力後、「送信」を押して下さい。

図1

図2

図3

入力項目、入力内容についてご不明な場合は
14ページ以降をご確認下さい。

項目名	内容	入力
透析可否	透析治療が可能かお答え下さい。	必須
被災有無	被災の有無をお答え下さい。	必須
被災状況 (建物)	被災がある場合、詳細をお答え下さい。この項目で被災が無い場合は「被災なし」をご選択下さい。	必須
被災状況 (ライフライン)	被災がある場合、詳細をお答え下さい。この項目で被災が無い場合は「被災なし」をご選択下さい。	必須
被災状況 (装置)	被災がある場合、詳細をお答え下さい。この項目で被災が無い場合は「被災なし」をご選択下さい。	必須
CAPDの可否	CAPD患者受入可能かお答え下さい。	必須
CAPD対応装置	CAPD対応装置をお答え下さい。	任意

災害時には被災状況の入力を必ずして下さい。

項目名	内容	入力
日付	透析を依頼したい日付を入力して下さい。	必須
①患者数（総数）	依頼する患者数（総数）をお答え下さい。	必須
②担送	①に入力した数のうち担送対象となる人数をお答え下さい。	必須
③護送	①に入力した数のうち護送対象となる人数をお答え下さい。	必須
患者移動	依頼する患者の移動方法をお答え下さい。	必須
患者移動方法	移動方法の詳細についてお答え下さい。	任意

支援要請が必要でない場合は入力の必要はありません。

複数日の依頼をする場合は日付ごとに入力をお願いします。

項目名	内容	入力
受入日（日付）	透析患者受入可能な日を入力して下さい。	必須
患者数	受入可能な患者数をお答え下さい。 ゼロの場合は「0」と入力して下さい。	必須
貸出可能日（日付）	ベッドと装置のみ貸出可能な日を入力して下さい。	必須
貸出ベッド数（床）	ベッドと装置のみ貸出可能な数をお答え下さい。 ゼロの場合は「0」と入力して下さい。	必須

患者受入が不可能な場合は入力の必要はありません。

複数日の受入可能な場合は日付ごとに入力をお願いします。

項目名	内容	入力
日付	ボランティアに行ける日付を入力して下さい。	必須
医師（人）	参加可能な人数をお答え下さい。	必須
臨床工学技士（人）	参加可能な人数をお答え下さい。	必須
看護師（人）	参加可能な人数をお答え下さい。	必須
移動方法	参加する医療スタッフの移動手段をお答え下さい。	必須

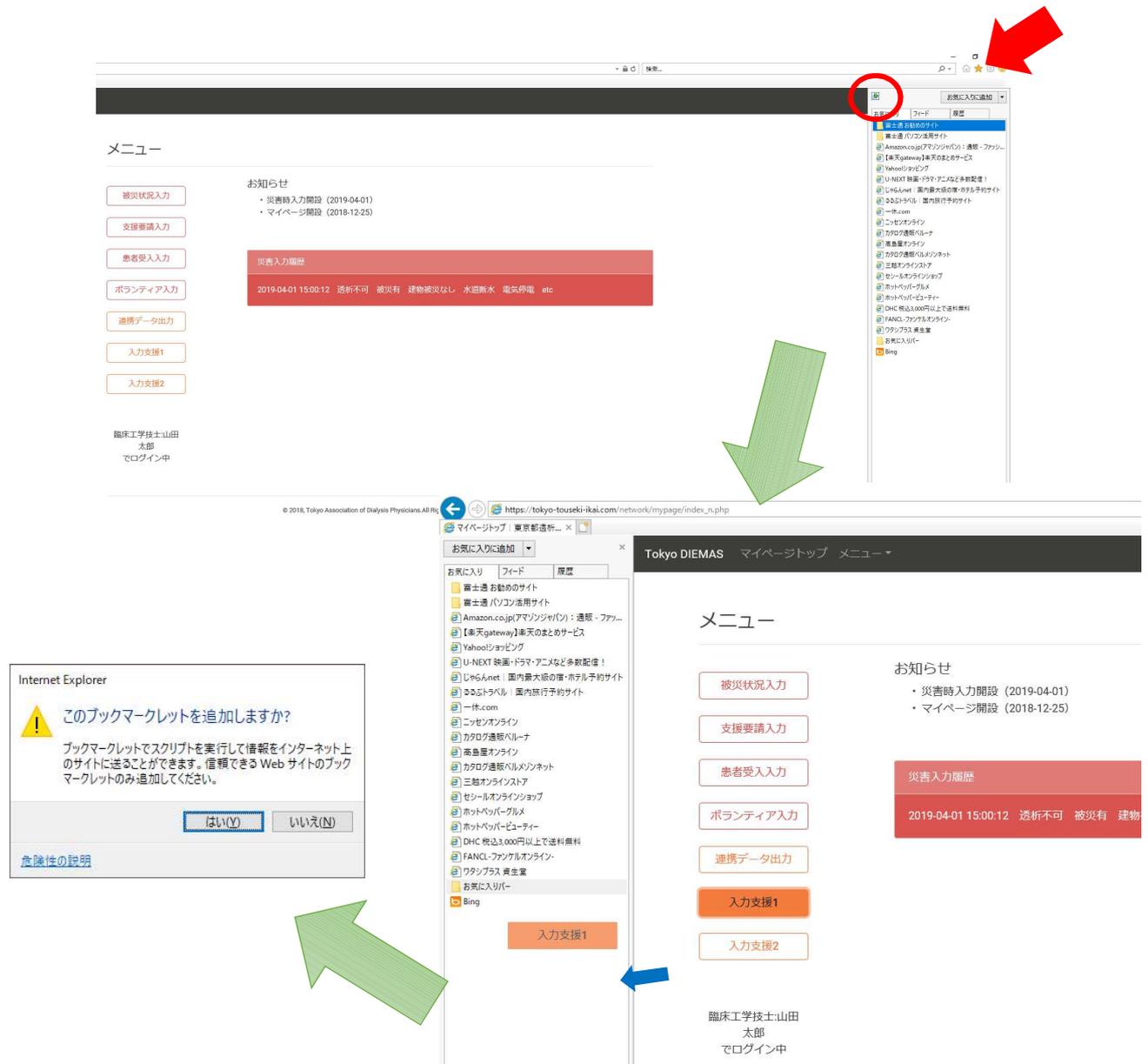
ボランティア参加が不可能な場合は入力の必要はありません。

複数日の参加が可能な場合は日付ごとに入力をお願いします。

①入力支援ブックマークの作成

「インターネットエクスプローラー（IE）の場合」

1. 「施設マイページ」を開きます。
2. ブラウザのお気に入りボタン「☆マーク」をクリックします。（赤矢印）
3. お気に入りウィンドウ固定ボタンをクリックします。（赤丸）
4. 入力支援1のボタンをお気に入りウィンドウにドラッグ&ドロップして下さい。
5. 追加確認ダイアログが表示されるので、「はい」をクリックして下さい。
6. 入力支援2も同様の操作（手順4と5）をして下さい。

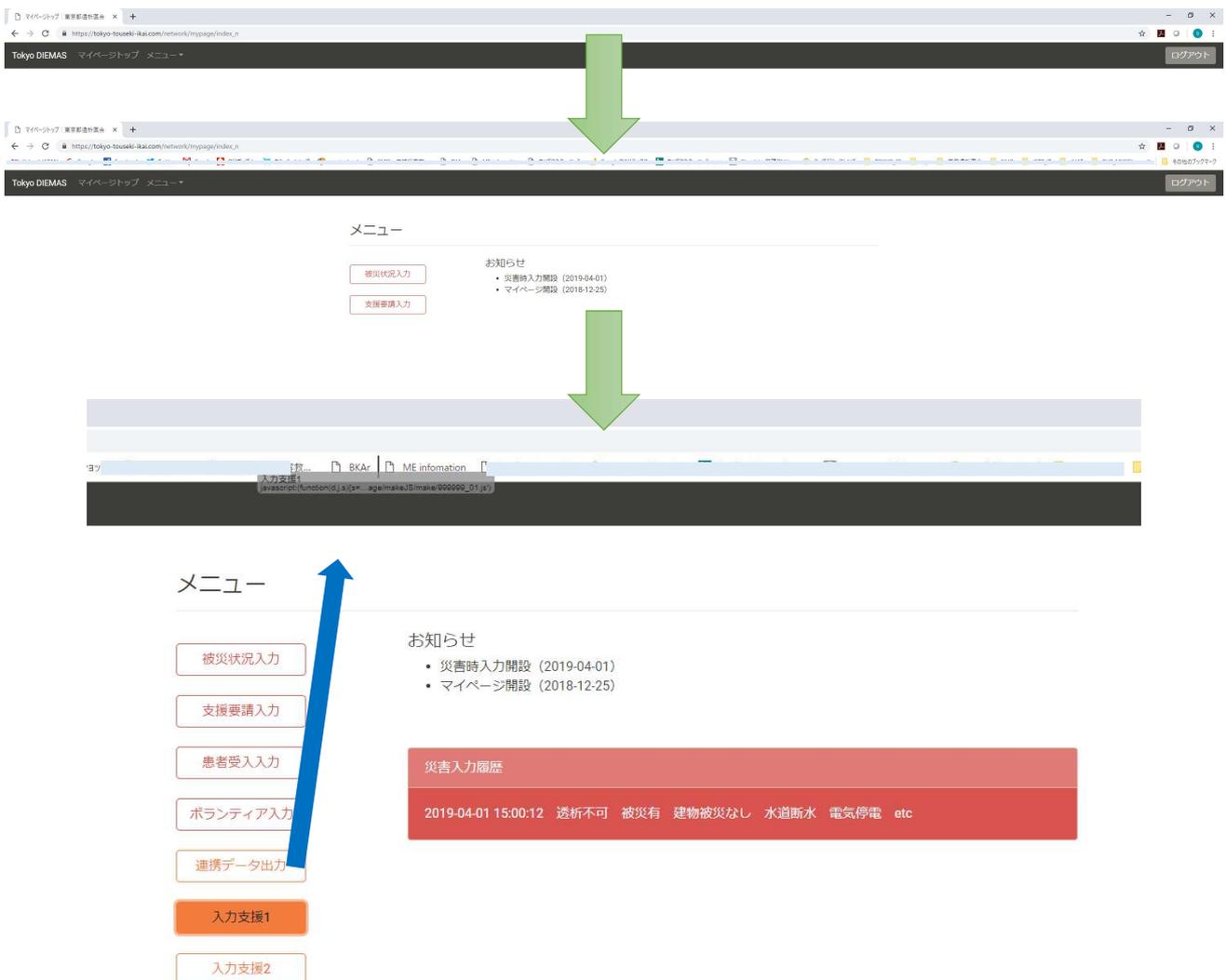


一度、ブックマーク登録していただくと
次回以降、この操作は必要ありません。

①入力支援ブックマークの作成

「Google Chromeの場合」

1. 「施設マイページ」を開きます。
2. キーボード「Ctrl+Shift+B」を押してブックマークバーを表示して下さい
3. 入力支援1のボタンをブックマークバーにドラッグ&ドロップして下さい。
4. 入力支援2も同様の操作（手順3）をして下さい。



一度、ブックマーク登録していただくと
次回以降、この操作は必要ありません。

②入力支援を使ったネットワークへの書き込み

1. 「連携データ出力」をクリックして連携データを作成して下さい。
2. データ作成完了のダイアログが表示されます。
※DIEMASへ被災状況入力がされていない場合はデータは作成されません。
3. 「ネットワーク」をクリックして日本透析医会災害ネットワークを開いて下さい。

メニュー

被災状況入力

支援要請入力

患者受入力

ボランティア入力

連携データ出力

入力支援1

入力支援2

お知らせ

- ・ 災害時入力開設 (2019-04-01)
- ・ マイページ開設 (2018-12-25)

災害入力履歴

2019-04-01 15:00:12 透析不可 被災有 建物被災なし 水道断水 電気停電 etc

tokyo-touseki-ikai.com の内容

日本透析医会災害ネットワーク連携データが作成されました。

OK

臨床工学技士 山田 太郎 でログイン中

HOME → 災害時情報送信

災害時情報送信

● ユーザーID

災害時情報ネットワークユーザーIDをお持ちの方はユーザーIDを入力してください

災害時情報ネットワークユーザーIDから施設名、登録担当者、郵便番号の入力を簡便化することができます。

災害時情報ネットワークユーザーIDを持たない方は登録の手続き画面の選択にお進みください。

● 郵便番号

郵便番号を必ず選択してください。

● 施設名

選択候補は郵便番号によって異なります。

登録施設が無く、郵便番号の項目は選択候補にない場合があります。

● 登録担当者

被災施設担当者を入力してください (必須)

メニュー

被災状況入力

支援要請入力

患者受入力

ボランティア入力

連携データ出力

ネットワーク

入力支援1

入力支援2

お知らせ

- ・ 災害時入力開設 (2019-04-01)
- ・ マイページ開設 (2018-12-25)

災害入力履歴

2019-04-01 15:00:12 透析不可 被災有 建物被災なし 水道断水 電気停電 etc

臨床工学技士 山田 太郎 でログイン中

③ ネットワークへの書き込み

1. ページが開いたらブックマークの「入力支援1」をクリックして下さい。(赤矢印)
2. 次のページでブックマークの「入力支援2」をクリックして下さい。
3. 確認画面に切り替わりますので、「登録」をクリックして下さい。

The screenshots show the following steps:

- Step 1:** The user is on the main page. A red arrow points to the '入力支援1' bookmark in the browser's address bar.
- Step 2:** The user is on the '災害時情報送信' (Disaster Information Transmission) page. A red arrow points to the '入力支援2' bookmark.
- Step 3:** The user is on a page with a '次へ' (Next) button highlighted in a red box.
- Step 4:** The user is on the final registration confirmation page.